

## 第二編

### 明るい選挙推進運動

# 1 第19回統一地方選挙 臨時啓発事業実績

項目	内容
1 標語	統一した標語を各種媒体でアピールし、投票をよびかけた。 〔統一標語〕・その一票 おおいた創る 第一歩 ・一票が築く明日の大分県
2 「新有権者」等による街頭PR	大分駅前、パークプレイス大分、昭和電工ドーム、わさだタウン及び各振興局単位に中心地のショッピングセンター等において「新有権者」による街頭PRを行った（43箇所）。 〔3月22日（金）～4月6日（土）〕 ○参加者 … 新有権者、Youth Vote Oitaメンバー、県・市町村明るい選挙推進協議会関係者 ○PR用品 … 標語・選挙期日入りグッズ（マスク・ウエットティッシュ、クッキー、トイレットペーパー）、チラシ（3⑤のチラシ） 街頭啓発用横断幕（0.88×3m）、啓発用のぼり
3 広告塔等	投票日や標語を記載した広告塔や横断幕等を設置
①広告塔	○1基設置（4.0×0.9×0.9m） 大分駅北口駅前広場
②横断幕	○55箇所掲示 県庁舎（1.7×15m）（1） 地方総合庁舎（振興局ほか）等（0.85×10m）（37） 商店街用（2）、歩道橋用（15）
③立看板	○275枚設置（1.8×0.6m）※投票日用、期日前投票用 各県庁舎（106）、各市町村庁舎（145）、県内大学（12）、ショッピングセンター等（12）
④ポスター	○県作成の選挙啓発用ポスター 県内大学、企業、コンビニエンスストア（ローソン、ファミリーマート）、県や市町村役場等の公共施設等に掲示（720枚作成）
⑤チラシ	○県作成のチラシ（A4両面 22,500枚作成） 街頭PR、県内大学入学式・卒業式で配布、振興局・各市町村窓口を設置 ○啓発チラシの各戸配布 3月30日に、大分合同・西日本・日経・読売・朝日・毎日の朝刊に 378,050部折込み
⑥三角柱	○期日前投票広報用三角柱 期日前投票を呼びかける三角柱を作成し、市町村の住民課窓口等に設置（200個作成）
⑦公用車 ボディパネル	○背面パネル（846枚作成） 県の全公用車（車体）の背面部分に1枚掲示 ○側面パネル（88枚作成） 県の公用車（車体）の運転手席と助手席のドア部分に各1枚掲示 ・振興局 24枚（2台×2枚×6箇所） ・地方事務所 6枚（1台×2枚×3箇所） ・保健所 18枚（1台×2枚×9箇所） ・土木事務所 26枚（1台×2枚×11箇所+大分土木4枚） ・県税事務所 14枚（1台×2枚×5箇所+大分県税4枚）

<p>4 マスメディア</p> <p>①新聞</p> <p>②テレビ・ラジオ等</p> <p>③雑誌等</p> <p>④県選管ホームページ</p>	<p>各メディアを通じて、投票の参加及び違反のない選挙を呼びかけ</p> <p>○選挙日程や投票方法、インターネットによる選挙運動等についてのお知らせを紙面に掲載（5段広告）掲載日 3/23、4/3</p> <p>・掲載新聞…大分合同・西日本・朝日・毎日・読売</p> <p>(1) 県広報番組・広報誌</p> <p>○ほっとはーと OITA（3/23、4/6 放送分）</p> <p>○新時代おおいた 3・4月号</p> <p>(2) テレビ・ラジオスポットCMを実施</p> <p>・実施期間 3月22日（金）～4月7日（日）</p> <p>○テレビ 15秒CM 200回（OBS、TOS、OAB）</p> <p>○ラジオ 20秒CM 70回（OBSラジオ、FM大分）</p> <p>○インターネット YouTube、Twitter、Facebook でテレビCMと同内容の配信</p> <p>(3) テレビ・ラジオ出演パブリシティ</p> <p>OAB「金様の鍵」</p> <p>OBSラジオ「BINGO」</p> <p>FM大分「Clover Radio Terrace」</p> <p>○啓発広告の掲載</p> <p>月刊誌「月刊シティ情報おおいた」（2019年4月号）</p> <p>週刊誌「あつまるくんの求人案内」（3/30、4/1 発行分）</p> <p>○統一地方選挙の特集ページを掲載</p> <p>候補者立候補届出情報、選挙公報を掲載</p>
<p>5 広報車</p>	<p>○振興局及び市町村の広報車による巡回</p> <p>・啓発用テープ 303本（前日まで、前日、当日版）</p> <p>内訳（マスターテープ6本、録音テープ72本、SDカード225個）</p>
<p>6 広報誌</p>	<p>○市町村の広報誌によるお知らせ（各市町村に統一標語の掲載を依頼）</p>

7 その他	
①若者啓発グループ	Youth Vote Oita メンバーが別府市役所期日前投票所において飾り付けを行うとともに、中央街頭啓発に参加
②各種団体への協力依頼	民間企業等、各種団体に選挙啓発への協力及び投票参加を依頼
③有線（無線）放送	市町村等の有線（無線）放送（ケーブルテレビ等）を通じての投票参加等の呼びかけを依頼
④民間企業への協力依頼	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デパート・スーパー等の大規模小売店舗において、店内（社内）放送を通じ、買物客や社員への投票参加の呼びかけを依頼</li> <li>・啓発ポスターの掲示、チラシの設置を依頼</li> </ul>
⑤高校・大学でのPR	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県内高校に選挙啓発への協力及び投票参加を依頼</li> <li>・県内全高校3年生に対し、期日前投票の啓発チラシを配布</li> <li>・大学キャンパスで、ポスター・立看板の掲示を行い、投票参加を呼びかけ</li> </ul>

## 2 声明等

# 声 明

第19回統一地方選挙が本年4月に執行されます。

選挙は民主主義の根幹をなすものであり、とりわけ地方選挙は、有権者が自分たちにより身近な地方政治に対し、その意思を表す最も重要な機会です。

言うまでもなく、民主政治の健全な発展には、県民一人ひとりが主権者としての自覚と高い政治意識を持ち、積極的に投票に参加し、その意思を政治に反映させることが極めて重要となります。

今回は、選挙権年齢が引き下げられて初めての統一地方選挙であり、特に18歳及び19歳の有権者には、政治参加としての選挙の意義を認識し、選挙のルールを守って、積極的に投票に参加されるよう強く働きかけていくことが大切です。

また、選挙が明るくきれいに行われることが不可欠であり、当然のことながら、政党、候補者及び選挙運動関係者の良識ある行動が望まれます。

しかしながら、選挙のたびごとに買収、供応、違反文書の頒布、不在者投票制度の悪用などの違反行為が絶えず、誠に遺憾に思います。

加えて、政治参加の指標である投票率の長期低落傾向は、極めて憂慮すべきことです。

こうした状況のもと、私たちは来るべき統一地方選挙に有権者が積極的に投票し、かつ、選挙が明るくきれいに行われることを期して、次の事項に重点を置き、「選挙をきれいにする国民運動」を推進します。

- 1 有権者の皆さんに対し、地方自治の重要性について認識を深め、政党及び候補者の行動や考え方を見極め、主権者として自覚をもって投票するよう呼びかけます。
- 2 政党、候補者及び選挙運動関係者に対し、明るくきれいな選挙を実現するために、選挙のルールを厳守し、一切の選挙犯罪を排除するよう強く訴えます。
- 3 投票率の低下は、民主主義にとって極めて憂慮すべきことは自明の理です。  
有権者の皆さんに対し、その意思を政治に反映させるため、積極的に投票されるよう強く呼びかけます。

平成31年2月28日

選挙をきれいにする国民運動大分県本部

本部長	大分県選挙管理委員会委員長	一木俊廣
本部長	大分合同新聞社代表取締役社長	長野景一
	大分県明るい選挙推進協議会会長	山崎清男
	大分県全市町村選挙管理委員会連合会会長	岡村邦彦
	大分地方検察庁検事正	永幡無二雄
	大分県警察本部長	石川泰三

## きれいな統一地方選挙推進 のための協力依頼について

第19回統一地方選挙が本年4月に執行されます。

言うまでもなく、選挙は民主主義の根幹をなすものであり、とりわけ地方選挙は、有権者が自分たちにより身近な地方政治に対し、その意思を表す最も重要な機会です。民主政治の健全な発展のためには、選挙が明るくきれいに行われることが不可欠であり、このことはすべての国民の念願であります。

私たちは、選挙のたびごとに、明るくきれいな選挙が行われるよう、「選挙をきれいにする国民運動」を積極的に推進してきました。

しかしながら、これまでの選挙において、買収、供応、違反文書の頒布、不在者投票制度の悪用など、違反行為が繰り返され、必ずしもきれいな選挙が行われたとは言えず、誠に残念であります。

つきましては、この度の統一地方選挙に関わる皆様におかれまして、この「選挙をきれいにする国民運動」の意義を十分にご理解いただき、選挙関係法令を遵守し、一切の選挙犯罪を排除して、きれいな選挙を実現されますよう強く要望いたします。

平成31年3月21日

### 選挙をきれいにする国民運動大分県本部

本部長	大分県選挙管理委員会委員長	一木俊廣
本部長	大分合同新聞社代表取締役社長	長野景一
本部長	大分県明るい選挙推進協議会会長	山崎清男
本部長	大分県全市町村選挙管理委員会連合会会長	岡村邦彦
本部長	大分地方検察庁検事正	永幡無二雄
本部長	大分県警察本部長	石川泰三